

## 平成 29 年度総務委員会活動報告

### 1. 会議等の開催状況

第 1 回総務委員会 平成 29 年 9 月 1 日（金） 東京大学総合図書館 会議室 1

第 2 回総務委員会 平成 30 年 2 月 27 日（火） 東京大学総合図書館 会議室 1

この他にメールによる審議を行った。

### 2. 活動内容

#### （1）第 65 回国立大学図書館協会総会の日程について

総会日程の具体案について協議し、協会の活動報告および予算・決算書等を春季理事会後に会員館に事前に送るなどして全体会議での説明時間を圧縮し、その時間を海外派遣報告等に充てることを確認した。この結果を春季理事会に提案することになった。

#### （2）総会研究集会のテーマについて

第 65 回総会の研究集会について、「国立大学図書館協会ビジョンに基づく活動状況一折り返し地点を迎えて一」（仮題）をテーマに、各委員会の活動状況報告および質疑応答、討議を行うことを総務委員会案として提案することが了承され、各地区協会に協議を依頼し、春季理事会に諮ることとなった。

#### （3）協会ビジョンの達成状況確認（中間）方法の検討について

協会ビジョンに掲げた目標について、2016 年から節目の 2020 年までの活動期間のうち、第 65 回総会で半分が経過することを踏まえ、各委員会に対してビジョンの目標達成に向けたこれまでの活動状況と今後の課題のまとめを依頼することになった。なお、各会員館における達成状況の確認は、委員会の活動状況等を踏まえて改めて次年度に検討することになった。

#### （4）国立大学図書館協会シンポジウムについて

第 64 回総会で開催が承認された国大図協シンポジウムについて、学術資料整備委員会から提案のあった企画を理事会に提案して了承された。

#### （5）平成 30 年度国立大学図書館協会賞について

協会賞応募規程第 5 条に基づき応募締切を平成 29 年 12 月 28 日に変更の上、平成 30 年度協会賞を募集した結果、3 件の応募があった。委員会設置要項 3（2）に基づき協会賞専門委員会を設置し、また協会賞専門委員会要項第 4 条に基づき神戸大学附属図書館の北村部長を委員長に指名し、同専門委員会において選考を行った。

同専門委員会から選考結果の報告を受け、総務委員会の協議（メール審議）により選考結果を了承し、春季理事会に報告することになった。

(6) 協会賞を含む会員館の優れた取り組みの発信のあり方について

会員館の優れた取り組みの発信のあり方について協議し、(1)協会賞に応募したものの受賞に至らなかった活動で一定の評価が得られたものや、応募のない取組でも優れた活動について、実施館の同意を得た上で国大図協ウェブサイトにおいて紹介すること、(2)会員館が広く周知したい活動・取組・イベント等をリニューアル後の協会ウェブサイトや SNS を用いて紹介することが案として了承され、春季理事会に提案することになった。

(7) 協会の広報体制の改善について

平成 29 年 4 月に協会ロゴマークの制作を東京藝術大学の松下計教授（同大学附属図書館長、美術学部デザイン科 視覚・伝達研究室）に委嘱し、複数案の中から総務委員会で選定し、平成 28 年度春季理事会の了承を経て第 64 回総会で披露した。また、平成 30 年 1 月に使用規程を策定し、ロゴマークの電子ファイルと共に会員館等に送付した。

協会ウェブサイトはリニューアルに向け、10 月の理事会にデザイン案を報告し、了承を得たのち、現サイトからコンテンツの移行を進めている。春季理事会で構築状況を報告したのち、公開する予定である。

(8) 学内他部署との協働および大学・機関間を含む人的交流事例の収集について

協会ビジョン重点領域 3「新しい人材：知の共有・創出のための<人材>の構築」に関する事業として、今年度は先進的な事例収集を目指し、①図書館間の人事交流と人材共有・育成システムの実際、②機関内の他部署との人事交流による図書館職員のスキル拡大について、7 大学の事例調査を行った。調査結果を後日報告する予定である。

(9) 海外派遣事業について

別紙の平成 29 年度海外派遣者選考委員会報告を参照。

また、平成 30 年度海外派遣者を選考した結果、1 大学 1 名（短期）となり、財源に余裕があるため、平成 30 年度海外派遣者の追加募集を春季理事会に提案することとなった。

(10) 海外派遣事業のあり方について

平成 28 年度協会決算・記念基金の監査において、監事から海外派遣事業における協会負担の上限の設定の検討を依頼する補足意見があった。これを受けて総務委員会で協議した結果、派遣人数および派遣期間を変更することなく、協会の負担上限を引き上げることが了承され、秋季理事会に諮った結果、一部修正の上了承された。

### 3. 委員構成

委員長：	久留島 典 子	東京大学附属図書館長★
	熊 野 純 彦	東京大学附属図書館長☆
委員：	植 木 俊 哉	東北大学附属図書館長★
	大 隅 典 子	東北大学附属図書館長☆
	加 藤 晃 一	東北大学附属図書館事務部長
	三 角 太 郎	筑波大学学術情報部アカデミックサポート課長★
		東北大学附属図書館情報サービス課長☆
	高 橋 努	東京大学附属図書館事務部長
	久保田 壮 活	東京大学教養学部等事務部図書課長★
	井 上 恵 美	東京大学教養学部等事務部図書課長☆
	大 山 努	静岡大学学術情報部図書館情報課長
	磯 谷 峰 夫	神戸大学附属図書館情報サービス課長★
		新潟大学学術情報部学術情報管理課長☆
	郷 原 正 好	広島大学図書館部長
	木 村 優	九州大学附属図書館事務部長★
	渡 邊 俊 彦	九州大学附属図書館事務部長☆
事務局：	熊 淵 智 行	東京大学附属図書館総務課長★
	森 一 郎	東京大学附属図書館総務課長☆
	金 藤 伴 成	東京大学附属図書館総務課企画渉外係長

★：平成30年3月31日まで

☆：平成30年4月1日から

以上